

アーツコミッション・ヨコハマ(ACY)

平成 28 年度 事業報告書

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

## <平成 28 年度 総括>

相談業務を中心に横浜都心臨海部への人材集積、認知度の向上を担う中間支援組織として、横浜に集うアーティストやクリエイター・NPO・市民・企業・学校など、様々な創造活動を行う人たち(創造の担い手)をサポートしました。

また、「横浜版アーツカウンシル」体制の構築に向け、コアメンバー会議(3回実施)で検討を重ね、キックオフイベントとして「文化芸術創造都市・横浜プラットフォーム・ミーティング『横浜の未来にひらく“100の種”』」を実施しました。

### 1. 相談件数が前年比 119%

横浜に集うアーティストやクリエイター・NPO・市民・企業・学校など様々な創造活動を繰り広げる人たち(創造の担い手)の相談 191 件(前年比 19.3%増)を受けました。これまで培ってきた官民双方のネットワークを活かしてアドバイスからマッチング、コンサルティングまで幅広く対応し、企業・行政とデザイナー、クリエイターとのマッチングでは、相談を受けるだけでなく、デザインコンペティションのコーディネーター等も行いました。

### 2. 新たに2つの助成を開始

横浜から世界に芸術文化を発信する次世代のアーティストを育成し、そのキャリアアップを支援するための助成(創造都市横浜における若手芸術家育成助成 クリエイティブ・チルドレン・フェローシップ)、アーティスト・クリエイターの創造性により、年齢や性別、障害の有無や国籍などにとらわれない社会を横浜の魅力として発信していくための、クリエイティブな活動を支援する助成(クリエイティブ・インクルージョン活動助成)を開始しました。いずれも募集開始とともに注目を集め、多くの応募がありました。

### 3. アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成 3年間で34件

制度を変更して 3 年目となり、横浜での活動を考えるアーティスト・クリエイターからの相談を助成申請につなげ、年間で 11 件を採択しました(申請 12 件)。横浜市中期 4 か年計画の目標数値(平成 29 年度までに 30 件)を **3年目で達成**しました。今後も若手アーティスト・クリエイター誘致に努めます。

### 4. 「クリエイタープロモーション」サイト

集積したクリエイターの作品や活動状況などの情報を発信する WEB サイトを構築しました。ビジネス機会を生み出し、クリエイターの活躍の場をさらに広げていきます。

### 5. 「プラットフォーム・ミーティング」開催

ACY のこれまでの取組に加え、アーティスト・クリエイターだけでなく、クリエイティブな活動を行う企業やNPO、大学・研究機関等の関係者が出会い、交流し、相乗効果を生み出していく場となるプラットフォームを形成していきます。魅力ある横浜らしい先端的で発信力のある取組や新たなビジネスの創出を目指していきます。このプラットフォームのキックオフイベント「文化芸術創造都市・横浜プラットフォーム・ミーティング『横浜の未来にひらく“100の種”』」を開催しました。参加者 134 人、集まった「種」は 104。2020 年の先に向けて“魅力ある横浜”を実現していくための源泉としてまとめていきます。

## 1 相談業務

相談件数(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月) 総数 191 件

内容		相手方	
助成	63	アート系	69
紹介／マッチング	31	一般企業	40
情報提供	26	クリエイター系／創造産業系	36
企画全般	23	行政	30
広報	18	市民団体	9
視察／調査／取材	17	大学	4
移転	8	その他	3
その他	5		
合計	191	合計	191

### 【紹介／マッチングの成果】

これまでのグラフィックデザインに関する相談に留まらず、商業施設からの依頼や企業の新規案件を市内クリエイターにつなげる相談、病院と美術館など、相談内容の広がりが出てきています。

- ①水陸両用バス「スカイダック」車両ラッピングデザイン  
横浜市港湾局/日の丸サングズ(株)×デザイナー天野和俊  
(H27 相談、H28 本番)



画像提供：天野和俊デザイン事務所

- ②東急ハンズ 40 周年記念  
「YOKOHAMA ARTIST MARKET!」(横浜店)  
市内クリエイターと共にハンズ売場をプロデュース



- ③ソーラールーフプロジェクト社会実証実験  
市内の設置場所の相談と選定をサポート  
コトブキ×NOSIGNER×stgk (H28 相談、H29 本番)



画像提供：コトブキ

- ④横浜ポートマーケット「WEEDS Project」  
ジョイントワークス・ヒラヤマユウジ×ルーデンス  
ワールドポーターズ内のクリエイターショップアドバイス



画像提供：ジョイントワークス

## 2 助成

### (1) 創造都市横浜における若手芸術家育成助成 クリエイティブ・チルドレン・フェローシップ

応募総数: 50 件(美術 28、舞台芸術 22)

採択件数: 3 件、交付総額: 2,803,240 円

審査会: 6 月 19 日

報告会: 3 月 24 日

#### 審査員:

窪田研二(キュレーター) KENJI KUBOTA ART OFFICE 代表

曾谷朝絵(アーティスト) VOCA 展 2002 グランプリ受賞、

2013 年横浜文化賞文化・芸術奨励賞

中野仁詞(キュレーター) 神奈川芸術文化財団キュレーター、

第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館キュレーター

木村絵理子(キュレーター) 横浜美術館主任学芸員

岡田利規(演劇作家・小説家) チェルフィッチュ主宰

第 49 回岸田國土戯曲賞受賞、12 年より同戯曲賞選考委員

中村恩恵(振付家・ダンサー) 2011 年芸術選奨文部科学大臣賞

2013 年横浜文化賞 文化芸術部門

山口真樹子(ドラマトルグ) 国際舞台芸術交流

中富勝裕(プロデューサー) 横浜市芸術文化振興財団 プロデューサー(ダンス)

#### <採択者(フェローシップ)>

##### ① 武田 力 (アーティスト、俳優)

演劇に俳優として関わる。

2012 年より自身での作品制作を開始。アジア各地の民俗芸能の構造に社会の端緒を見、現代を反映して観客一人ひとりとともに思考する作品を制作。

サポート内容: フィリピン国際演劇祭 Karnabal Festival の作品発表に向け、リサーチのためフィリピンに滞在。TPAM のグループミーティングに参加。

助成額: 1,000,000 円



##### ② 田村 友一郎 (アーティスト)

東京藝術大学大学院映像研究科博士後期に在籍。

場所に関するアプローチに着目し、場所の歴史やコンテクストを読み込み、入念なリサーチに基づいた作品の制作を試みる。場所のコンテクストと自らの経験を独自の方法で接続し、新たな風景を生み出す傾向にあり、最終の表現形態は、映像、インスタレーション、パフォーマンスと多岐にわたる。



サポート内容: WEB を使ったアーカイブシステムの構築。アーカイブシステムの立ち上げ、トークイベントを実施。

助成額: 993,240 円

### ③渡辺 篤（現代美術家）

東京藝術大学在学中から自身の体験に基づく、傷や囚われとの向き合いを根幹とし、かつ、社会批評性強い作品を発表してきた。表現媒体は絵画を中心に、インスタレーション・写真・パフォーマンスなど。

テーマは、新興宗教／経済格差／ホームレス／アニメルライツ／ジェンダー／ひきこもり／精神疾患 など多岐にわたる。卒業後、路上生活やひきこもり経験を経て 2013 年、活動再開。以後精力的に発表を続けている。



サポート内容：海外での滞在制作に向けて、レジデンスアーティスト対象の英語クラスを受講。HP のバイリンガル化に向けて関係者からヒアリング。

助成額：810,000 円

## (2)クリエイティブ・インクルージョン活動助成

応募総数：23 件 採択件数：4 件 交付総額：4,500,000 円

審査会：6 月 16 日 中間報告会 & 視察会：1 月 16 日

審査員：

野村 誠（作曲家）

栗栖良依（NPO 法人スローレーベル ディレクター）

萩原昌子（NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 副理事長）

伊藤剛（株式会社アソボット 代表取締役）

岡崎智美（横浜美術館 教育普及グループ子どものアトリエ 主任エデュケーター）

### ①黄金町 BASE「黄金町 BASE」（代表：山田裕介）

交付額：1,500,000 円

#### 【実施内容】

運営日数：76 日（平成 28 年 8 月 4 日～平成 29 年 3 月 31 日）

展覧会：平成 29 年 3 月 30 日～4 月 2 日

場所：黄金町 BASE（京急高架下付近のスタジオ内）

隊員数（会員数）：126 名

のべ参加者数：1218 名（隊員として参加した子ども）

のべ来場者数：348 名（活動の様子を見にきたりした大人）

展覧会来場者数：328 名

内容：黄金町の高架下に放課後子どもたちが遊べるアートスペース「黄金町 BASE」を設置。黄金町エリアで活動するアーティスト・山田裕介を中心にチームをつくり、子ども向けのスペースづくりを行いました。月により異なるが毎週 2～3 日放課後の時間にあわせて開館。そこで、子どもたちは何か目的をもって作品をつくるのではなく、工具や画材、木材などが置かれた場所で、自分で作りたいものを考え、大人の手を借りずに自分の手で作る仕組みとなっています。

その様子を BASE 新聞という形で学校を通じて配布、活動の周知を地域に行いました。結果的に多くの子どもが期待するスペースへと急成長し、その余波で黄金町エリアの公共空間スペース運営の課題が浮き彫りとなり、地域住民の議論の場を生み出すなどの成果をあげています。

黄金町は、違法風俗店の時代から外国籍の住民が多く、現在も外国とつながりのある子どもたちが多く住んでいます。そうした子どもたちへの放課後の居場所づくり、また地域との融合の場としても成果が出ています。

## ②ART LAB OVA 「音と子どもとイメージと～映画館パーティー～」(代表:鈴木クリ)

交付額:1,200,000円

### 【実施内容】

期間:平成28年7月～平成29年3月(発表会3月19日)

場所:横浜パラダイス開館、ほか街中の公園など(創作)、シネマジック&ベティ(発表会)

内容:「音と映像のワークショップ」を上記期間で実施。会場周辺に住む幼児・児童(2歳～10歳)約30名を対象に親からの承諾書を得た15名の子どもを核に未承諾の子どもも参加可能とし、行われました。活動地域は外国とつながりのある子どもが多く住むところであり、保護者への説明には中国、韓国語、英語などで行うなど、そうした子どもを意識して実施された企画です。ただ、主催者の意向として、包摂を解釈した結果、殊更にそのことを強調しないプログラムになっています。発表会は72名の来場者で、地域の小学校の先生や学童の指導員をはじめ、視覚障害者のための映画の音声付ガイド上映を行う「ヨコハマらいぶシネマ」と協働し、視覚障害者9名の参加もあるなど、多様な観客層が来場しています。

成果として、優れた映像表現作品が生まれただけでなく、この発表を社会に開いたことにより、多くのメディアに取材され、団体として外国人支援団体とのネットワークづくりや、地域での認知度向上、参加した子どもの意欲向上などが認められます。



ART LAB OVA



黄金町 BASE

## ③スタジオニブロール「YOKOHAMA INSIDE FASHION @KOTOBUKI」(代表:矢内原充志)

交付額:1,500,000円

### 【実施内容】

期間:平成28年7月～平成29年3月(撮影等)

平成28年3月31日～(展覧会)

場所:撮影/寿町周辺、展覧会/象の鼻テラス

来場者数:展覧会開始からの3日間で7950名

内容:寿町の住民やそこで働く人を対象に取材をし、その結果に応じて洋服をつくったり、スタイリングをアレンジしたりし、写真撮影、将来的には写真集の出版をめざしながら展覧会をおこない、その活動の周知をしていくプログラム。プロのファッションデザイナー、写真家、メイキャップ、編集者に加えて、寿町地域で活動する起業家や福祉協会、組合などと協力し行われています。コトブキ公園での炊き出しやバザーに参加し、取材を重ねることで、労働者の街から福祉の街への変化を感じ、社会問題の顕在化というより、ファッションデザインを通じてそこに暮らす人の姿を切り取り提示していく作品としての発信を目指して行われています。アート、デザインが社会と接点を持つことで、ファッションが持つ本質をあぶり出すことになっており、今後ファッション業界からの反応が期待できます。また、これにより寿町の住人が象の鼻へ観に行くなど、少しずつ地域への波紋が生まれています。

④MADE「PLAYFUL CITY」 (代表:和田夏実)

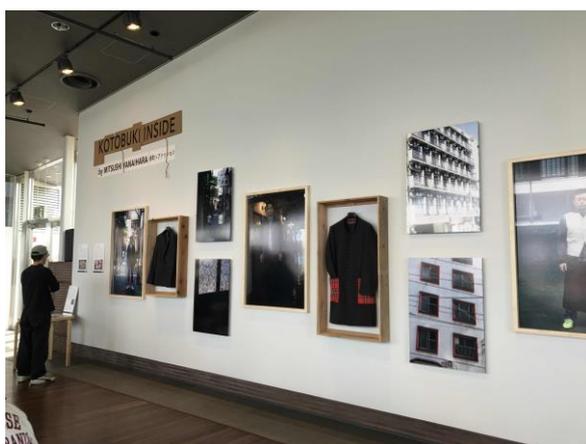
交付額:300,000円

【実施内容】

期間:平成28年7月~平成29年3月

場所:ファブシティコンソーシアムほか

内容:慶應大学大学院に所属する学生を中心に、他大学生や研究員による共同研究プログラム。主に、メディアアートやFABLABなどのテクノロジー系を活用したインクルーシヴデザインに関する、デザインシンキング領域の活動。障害者を支援する団体のメンバーや、病院、一般とのワークショップ活動を通じて、研究を進めています。これらをまとめたレポートを発行し、成果とします。



スタジオニブロール



MADE

(3) アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成

応募総数:12件(一期5件、二期7件)

採択件数:11件(一期4件、二期7件)

交付金額:4,000,000円

審査員:井手美由樹(中小企業診断士)

伊東祥次(プロダクトデザイナー/

デザイニト株式会社 代表取締役社長)

森 未祈(横浜市民ギャラリー 学芸員)

審査会:一期8月22日、二期1月16日



	交付先	分野	金額
1	Trim 株式会社	検索アプリ開発・運営	500,000
2	株式会社 Nand R Foldings Japan	デザイン、同コンサルティング	437,400
3	Art n' English Studio	イベント企画、アートスペース経営	500,000
4	木下 直人+ 片桐 三佳	インスタレーション・絵画	420,000
5	大村千秋	ピリオド楽器研究・ミュージシャン	386,930
6	西原尚	アーティスト(サウンドアート)	150,903
7	ike atelier(池田直哉)	建築・インテリアデザイン・設計	125,365
8	新井卓	アーティスト(写真家)	371,453
9	nibi(芳田慎平)	ジュエリーデザイナー	601,753
10	Atelier neuTur(長嶋千耶子)	服飾デザイナー	255,466
11	古谷洋平	建築設計・コンサルティング	250,730
		合計	4,000,000

### 3 創造都市プロモーション

文化芸術創造都市・横浜の取り組みについてアートやデザインのファンに向けて広く周知するため、横浜市都心部における諸活動を紹介するプロモーション活動を行う事業。イベント等の催事のほか、創造都市政策のもとに横浜に集った人材やプロジェクトなどを、ウェブサイト(SNS 含む)を運用して発信しました。

The screenshot shows the homepage of the '創造都市横浜' website. At the top, there is a navigation bar with social media icons and a search bar. The main header features the title '創造都市横浜' and a sub-header '創造都市横浜とは? CONCEPT for ENGLISH'. Below this is a featured article titled '横浜の戦後建築遺産と創造都市 vol.1' with a sub-header '建築家・佐々木龍郎さん×泰有社・伊藤康文さん対談'. The article includes a photo of a building and a 'GOOD MORNING COFFEE' sign. Below the article is a 'WHAT'S NEW' section dated 2017.04.17. A horizontal menu below the article lists categories: 特集, ひと, モノ, コト, 街, 食べる, コラム, イベント. Below the menu is a grid of content cards. The first card is '横浜アート de 街コン' with a 'BUKATSUDO' logo. The second card is '冊子「創造都市横浜」'. Below the grid is an 'OFFICIAL Twitter & Facebook' section with social media icons and a Twitter post from @sozotoshi\_YKHM. The grid also includes several 'イベント' (Event) cards with photos and dates, such as '横浜の戦後建築遺産と創造都市 vol.2' and '彫刻を戯曲で語るードラマチックで詩的な鑑賞体験'.

#### (1) WEB マガジン『創造都市横浜』

創造都市横浜の魅力を紹介するメディア。Facebook、Twitter 等の SNS と連動し、取材・執筆を基本に「読みもの」として情報発信を行いました。

掲載記事:72 本、Facebook 368 本、Twitter 163 本

SNS:ほぼ毎日更新

編集方針:アート、産業、まちづくりなど、広くクリエイティブな活動を取り上げる。イベント情報に限らず、日常的な取り組みや中長期的なプロジェクトなども読み物としてストーリー性を加えて紹介。アートツーリズムの視点を加え、クリエイティブな視点で楽しんでもらえるよう横浜の街を紹介する。①特集、②ひと、③モノ、④コト、⑤街、⑥食べる、⑦コラム、⑧イベントのカテゴリーを設け、記事を作成。

①アクセス数 (URL : yokohama-sozokaiwai.jp 内)

月	アクセス数	月	アクセス数
4月	114,494	10月	149,656
5月	139,799	11月	124,064
6月	113,155	12月	156,036
7月	107,736	1月	119,113
8月	123,048	2月	162,612
9月	130,896	3月	175,558

合計 1,616,167 (前年度比 90%)

②Facebook いいね数

月	いいね数	月	いいね数
4月	20,596	10月	20,784
5月	20,603	11月	20,913
6月	20,592	12月	20,910
7月	20,630	1月	20,881
8月	20,612	2月	20,841
9月	20,616	3月	20,830

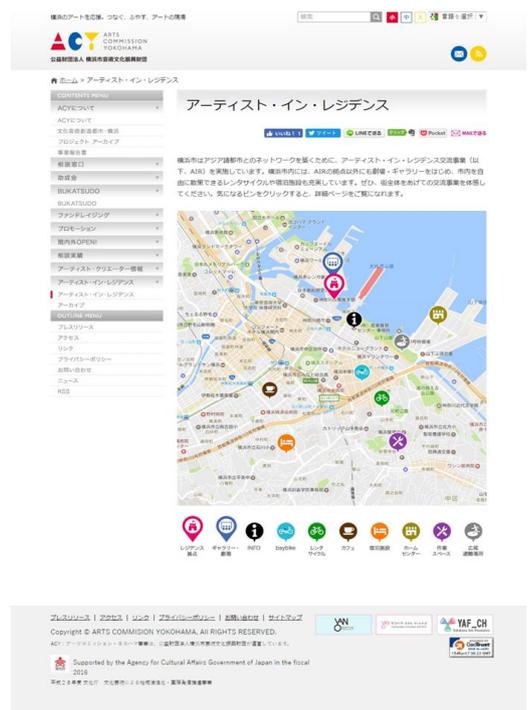
③Twitter フォロワー数

月	フォロワー数	月	フォロワー数
4月	6,933	10月	7,283
5月	6,951	11月	7,342
6月	6,987	12月	7,400
7月	7,004	1月	7,436
8月	7,087	2月	7,493
9月	7,178	3月	7,532

(2) アーティスト・イン・レジデンス情報集約

創造界隈を中心に行われている AIR 情報を集約し、ACY サイトの中にページを構築 (H28 は準備、H29 秋に公開予定)。それぞれの拠点の特徴や周辺情報を発信し、横浜らしいレジデンスプログラムの一層の充実につなげます。

- ・4~5月 取組内容、課題の共有
- ・6~8月 各拠点へのヒアリング、他都市事例の調査
- ・9~12月 分析、発信項目の整理、検討
- ・1~2月 サイト構築
- ・3月 専門家のアドバイス、一部英訳作業



### (3) 横浜市クリエイターデータベースの作成

ACY の活動の成果として、都心臨海部に集積するアーティストやクリエイターの力を市内の事業に繋ぎ、さらに横浜の魅力を生み出し発信していくことを趣旨に、グラフィックや WEB 等のデザインに関わるクリエイターのプロモーションのための検索・紹介機能に優れたサイト「横浜市クリエイターデータベース」を立ち上げました。

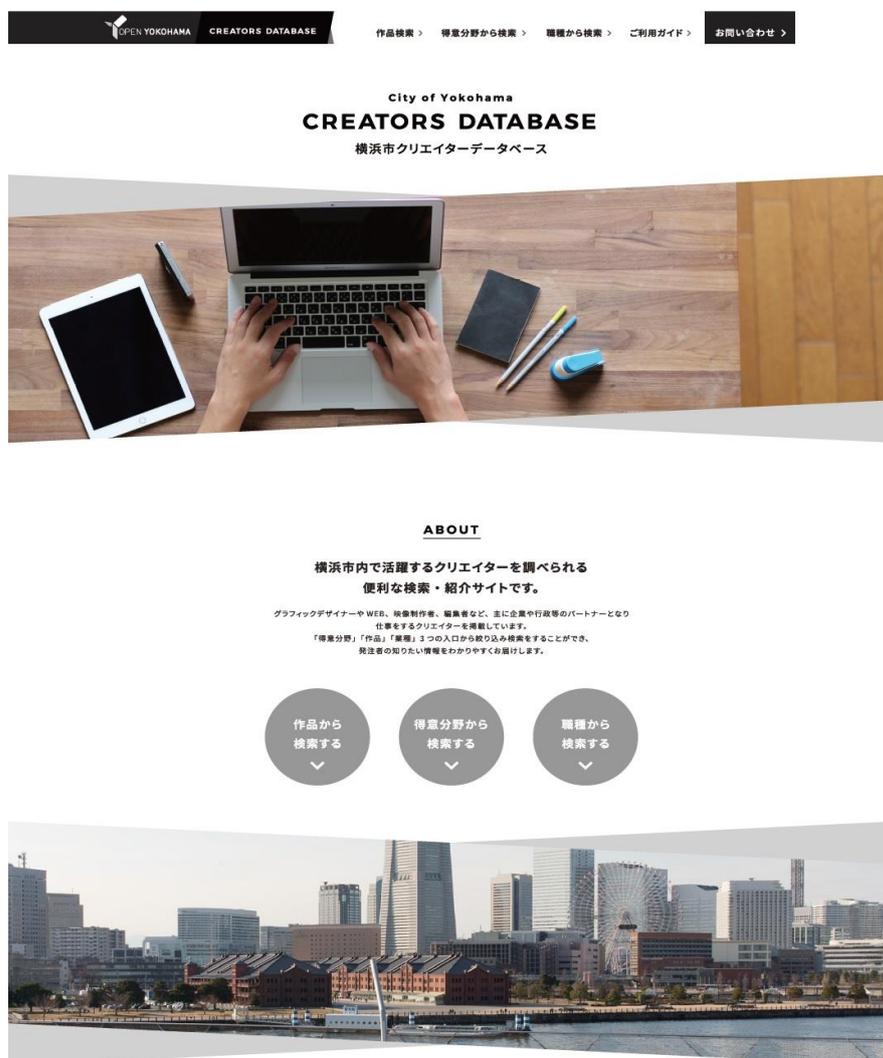
#### 【概要】

名称：横浜市クリエイターデータベース URL <https://acy.yaf.jp.org/creatorsdatabase/>  
内容：クリエイターの実績事例、得意分野提案、会社概要を紹介するページで構成されたサイト

運用：平成 28 年度はシステム構築まで。平成 29 年度の本サイトの運営実績から登録料や紹介料の有償、無償運営等の検討平成 30 年度より利用規則等を改定し本格運用を行います。

登録者想定：グラフィック、WEB、映像、写真、イラスト等、クライアントワークを行っているデザイナー、もしくはその方が代表者を務める法人等。

利用者想定：企業、行政各部署、NPO 等



## 4 イベント

### (1) 関内外OPEN! 8



都心臨海部に集積したアーティストやクリエイターが、クリエイティブ好きの市民に向けてスタジオを開き、ワークショップやトークを共に楽しむイベントです。8回目を迎えた今年度は、特別企画として道路を通行止めにして行った「道路のパークフェス」を行い、街へ積極的にプレゼンテーションしていくことで、より深く市民とクリエイターが交流する機会となりました。

日程：11月5日（土）、6日（日）

事業内容：アーティスト・クリエイターのイベント 47プログラム

参加アーティスト・クリエイター110組

料金：有料（一部無料） 入場者数：2,634名

主催	ジャンル	イベントタイトル
「はらがな商店街アートのスペース」と	体験型イベント	絵本カフェと画家展
LAUNCH PAD GALLERY	トーク	石田マキ 自作絵本読み聞かせ「さいよのおはなし」ど「ピピくんとわおちゃん」@LAUNCH PAD GALLERY
コトバ会同会社 BUKATSUDO	ツアー 体験型イベント	寿町&まちづくり拠点見学ツアー 【レコードの日関連イベント】『音のかけら』でオーナメントをつくる！クリスマスワグWS
NPO法人THE DARKROOM INTERNATIONAL	体験型イベント	魅惑の横浜をポストカードにしよう！
ユー・エス・エム株式会社	体験型イベント	横浜帆布靴ワークショップ「Nap SacがShopper Bagを作ろう！」
NDCグラフィックス アトリアン株式会社	オープンスタジオ 体験型イベント	NDCグラフィックスのオープンスタジオ「ハチリ ワンデイ展」 Scratch を使って親子で簡単プログラミング体験
有限会社アイトゥーン(LI'TOON Ltd.)	オープンスタジオ	アニメーションスタジオ「LI'TOON」オープンスタジオ
関内イノベーションイニシアティブ株式会社	【トーク】	ポर्टランド視察ツアー報告会：「TOUCH PORTLAND / ポートランドのクリエイティブと街と人とカルチャーと出会う旅」
宇徳ビル ヨンカイ / 協力：株式会社 宇徳	【体験型イベント】	宇徳ビルヨンカイ オープンスタジオ & 「アートZOO〜紙パックとダンボールで平らな動物をつくろう！〜」
株式会社みかんぐみ	【トーク】	みかんぐみ 竹内昌義トーク「これからの家づくり」
小泉アリエ	【トーク】	ヨルコイズミ
関本聖治	【オープンスタジオ】	オープンスタジオ「STUDIO K&J SEKIMOTO」
森生ボーチ	【オープンスタジオ】	森生ボーチ オープンスタジオ
株式会社グフハタデザインオフィス	【体験型イベント】	まちのコーラージュ
Art Connect Yokohama. x ホリソントデザイン	【体験型イベント】	馬車道でお持ち帰りワークショップ
bear (武久 絵里)	【体験型イベント】	あなたのexercise
天野和俊デザイン事務所	【オープンスタジオ】	天野和俊デザイン事務所@馬車道大津ビル4階「夜のオープンスタジオ」
KAE	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】「思い出の素材で、レトロな瓶詰め照明」ワークショップ
横浜市文化観光局(創造都市推進課)	【関連イベント】【トーク】	【関連イベント】芸術不動産セミナー～関内外の防火帯建築の不動産価値を高めるには？～
株式会社 スタジオゲンクマガイ	【オープンスタジオ】	stg(スタジオゲンクマガイ) オープンスタジオ
Studio Nibrol+LAB.	【体験型イベント】	Studio Nibrol+LAB.毛餅茶室
ベチャクチャナイト横浜実行委員会	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】Pecha Kucha Night Yokohama   横浜
N&R Foldings	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】Geometric Animal Workshop
80*80 Cafe Dining SAKAE 旅するコンフィチュール GOOD MORNING COFFEE tabel	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】地産地消のフード&ドリンク
「はらがな商店街アートのスペース」と	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】フレスコ画しりとり&フェイスペイント
Ozone	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】サイレントディスコ
宇徳ビルヨンカイ	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】アートZOO～みんなで道路に絵を描こう！～
NPO法人ハマのトウダイ	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】関内外OPEN！スリッパ卓球選手権大会
ヨコハマビクニッククラブ	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】関内でヨコハマビクニック！
株式会社スタジオゲンクマガイ+株式会社オンデザインパートナーズ	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】ケリラガーデニング+ミニチュア模型づくりランチ ワークショップ
KAE	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】まるでサーカスマイ！ 熊めぐり「KAEティビー」がやってくるよー！！
otonomori	【道路のパークフェス】	【道路のパークフェス】Street wellness yoga
オープンウェディング実行委員会	【道路のパークフェス】	道路のパークフェス全体(オープンウェディング)
横浜コミュニティラボ	【トーク】	まちづくりオーサートーク
森生ボーチ	【オープンスタジオ】	森生ビルオープンスタジオ
八〇〇中心(内、Megafone、Prayer's soul、DropFrame、Luna et Lily)	【体験型イベント】	八〇〇中心 オープンオフィス～映像×音楽×WEB×フラワーデザイン
無敵庵	【体験型イベント】	無敵庵～築86年の歴史的建造物での茶道体験
横浜元町AASTUDIO	【体験型イベント】	ハードコルを作ろう！
Archishop Library&Cafe/飯田善彦建築工房 (公社)日本建築家協会、(JA神奈川)防火帯建築研究会、 横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 藤岡研究室	【オープンスタジオ】	第8回 アート+骨董マーケット
映像グループ ローボジョン	【トーク】	防火帯建築見学ツアー2016
patio-labo(木下直人+片桐三佳)	【オープンスタジオ】	映像サークル「風の集い」
シネマ・ジャック&ベティ	【ツアー】	patio-labo(木下直人+片桐三佳)オープンスタジオ ミニシアター見学・説明&映写室ツアー
旧劇場	【オープンスタジオ】	旧劇場 オープンスタジオ
NPO法人 黄金町アリエマネジメントセンター	【ツアー】	黄金町アーティストライブを垣間見る！ オープンスタジオ

## (2) 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 (TPAM in Yokohama 2017)

今年で開催から 22 年目を迎えるアジアで最も古い国際的な舞台芸術のプラットフォーム。PARC (国際舞台芸術交流センター) を事務局に、当財団、国際交流基金、公益財団法人神奈川芸術文化財団の 4 者が実行委員会として主催し、組織の垣根を越え、都心臨海部の創造界隈を中心に多様な文化施設が協働しました。

9 日間にわたり、同時代の舞台芸術に関わるプロフェッショナルが国や地域を超えて出会い、公演、ディスカッション、ミーティングなど多彩なプログラムを通して情報交換、相互学習、ネットワーキングを行いました。より豊かな国際ネットワークづくりに貢献し、様々な作品・人材を横浜から世界へ発信しました。

別途報告提出 (TPAM 第二回実行委員会資料)



アピチャップン・ウィーラセタクン『フィーバー・ルーム』@KAAT  
撮影：前澤秀登



平田オリザ + 盗火劇団『台北ノート』@横浜美術館  
撮影：前澤秀登



会期：H29. 2/11～2/19

会場：BankART Studio NYK、YCC ヨコハマ創造都市センター、KAAT 神奈川芸術劇場、  
横浜赤レンガ倉庫 1 号館 ほか

公演数：12 演目 36 公演

フリンジ：53 団体・38 会場・243 公演

総来場者数：23,773 名

海外からの参加国数：42 カ国

登録者＋アーティスト：952 名

うち来日アーティスト・ディレクター等：423 名 (前年度 290 名)

\*当財団からは、スピード・ネットワーキングに A C Y 職員 (相談・助成制度の説明)、  
赤レンガ倉庫 1 号館事業担当職員、横浜市民ギャラリーあざみ野事業担当職員が参加し  
ました。

### (3) プラットフォーム・ミーティング

横浜版アーツカウンシル実現について、定期的に情報・意見を交換し検討しました。

これまでの相談対応や、アーティスト・クリエイター支援等のACYの実績を踏まえ、新たな機能や推進体制の構築に向けてプラットフォームを設置します。プラットフォーム形成に向けてコアメンバーを選任し、検討を重ね、年度末に「プラットフォーム・ミーティング」を開催しました。

#### 【コアメンバー】

氏名	職業/所属
中川 憲造	デザイナー
内田 真由美	アートコーディネーター
熊谷 玄	デザイナー
小川 智紀	NPO 法人STスポット横浜 理事長
山口 真樹子	国際交流基金 アジアセンター
栗栖 良依	NPO 法人スローレーベル ディレクター
小泉 宏	横浜市文化観光局文化芸術創造都市推進部創造都市推進課長
河本 一満	同 文化芸術創造都市推進部 創造都市推進課 担当課長
松元 公良	同 文化プログラム推進部 文化プログラム推進課長

#### 【オブザーバー】

神奈川県庁 県民局 くらし県民部 文化課

公益財団法人神奈川芸術文化財団

横浜市文化観光局 横浜魅力づくり室 企画課

同 文化芸術創造都市推進部 文化振興課

同 文化プログラム部文化プログラム推進課 トリエンナーレ担当



第三回コアメンバー会議

9/8 第一回コアメンバー会議

10/25 第二回コアメンバー会議

10月～1月

各施設/グループで「横浜版アーツカウンシル(仮称)」の検討状況について説明&意見交換会を実施。

12/5 第三回コアメンバー会議

H29.2月 創造界隈拠点で「横浜版アーツカウンシル(仮称)」の検討状況について説明&意見交換会を実施。

H29.328 文化芸術創造都市・横浜プラットフォーム・ミーティング 『横浜の未来にひらく“100 の種”』開催(北仲BRICKにて)。参加者 134 名。

【プラットフォーム・ミーティング/テーマと登壇者】

1. 横浜で一番人通りの多い場所「横浜駅」での挑戦
  - ①熊谷 玄(ランドスケープデザイナー/stgk 代表)
  - ②木村一哉(東日本旅客鉄道株式会社 事業創造本部 開発推進部門課長)
  
2. 開港を読み直すクリエイティブ・インクルージョン
  - ①栗栖良依(SLOW LABEL ディレクター)
  - ②岡崎智美(横浜美術館 教育普及グループ子どものアトリエ 主任エドゥケーター)
  - ③水谷朋代(黄金町 BASE メンバー)
  - ④矢内原充志(ファッションデザイナー/スタジオニブロール代表)
  - ⑤小川智弘(ヨコハマアートサイト事務局/NPO 法人 ST スポット横浜 理事長)
  
3. 世界の未来へ何を発信するのか
  - ①太刀川瑛弼(デザイナー/NOSIGNER 代表)
  - ②山口真樹子(国際交流基金アジアセンター)
  - ③武部貴則(横浜市立大学・米シンシナティこども病院 准教授/AD-MED 提唱者)
  - ④岡本美津子(東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授)
  
4. 街中から郊外へ。そして新たな場所の発見へ
  - ①西田司(建築家/オンデザインパートナーズ 代表)
  - ②浅岡淳太(相鉄ホールディングス株式会社 経営戦略室ブランド戦略担当課長)
  - ③岩本唯史(建築家/株式会社水辺総研)
  - ④岡部祥司(NPO 法人ハマのトウダイ 共同代表)
  - ⑤石神夏希(劇作家/ペビン結構設計、NPO 法人場所と物語 理事長、The CAVE 取締役)
  
5. クリエイティブ×〇〇～横浜らしさの発信
  - ①手島大輔(株式会社トライフ代表取締役)
  - ②竹見正一(株式会社協進印刷営業部長)
  - ③水代優(グッドモーニングス株式会社代表取締役)
  - ④羽渕 徹(MARKIS みなとみらい館長)
  - ⑤木村洋太(株式会社横浜 DeNA ベイスターズ経営・IT 戦略部長)
  
6. 街に広がるアート&デザイン
  - ①中川憲造(グラフィックデザイナー)
  - ②宮武昭宏(阪急阪神百貨店 阪急うめだ本店 販売促進部統括部長)
  - ③曾谷朝絵(アーティスト)
  - ④山室なほみ(日産自動車株式会社 日産アートアワード担当)
  - ⑤内田真由美(アートコーディネーター)



## 5 その他

### (1) インターン生の受け入れ

年間を通して専門科目を学ぶ大学院生をインターン生として受け入れ、次世代人材育成及び大学連携を推進しました。また、3名の大学生/院生が、職員と協働して「関内外 OPEN!」を企画運営しました。

### (2)ドックヤードガーデン活用事業(施設名:BUKATSUDO)



ドックヤードガーデン活用事業運営協議会を通じて、参加5社(横浜市、三菱地所(株)、三菱地所プロパティマネジメント(株)、(株)リビタ、当財団)で情報共有を行っています。

“大人のためのシェアプレイス”をコンセプトに作られた施設は、みなとみらい地区で働く人々の心をつかみ、新たなコミュニティ拠点へと成長しています。BUKATUSDOの利用者や講座講師となるクリエイターの紹介、各種広報協力(チラシ配架・創造都市マガジンでの発信)を行いました。